

令和3年度広域産業振興局事業（案）

資料3-2

R2年度 事業					
戦略	事業名称	事業内容	R2 予算額 (千円)	課題	方向性
1~3	「メディカル ジャパン」等を活用した関西のポテンシャルの発信・強化	○「メディカルジャパン2021大阪」でのブース出展(2月24日~26日) 【主催者】リードエグジジションジャパン(株) (関西広域連合は特別協力者として参画) 【場 所】インテックス大阪 【概要(案)】 ・関西のライフサイエンス分野の強み・ポテンシャル、産学官連携の事例等の紹介 ・医療機器分野への新規参入に向けた個別相談 ・大学等の研究成果と企業とのマッチングを目的とした(ブース内等)でのセミナーの開催	18,562	○域内企業等の出展促進 ○ビジネスマッチング機能の強化 ○費用対効果をよりアピールできるわかりやすい効果指標の設定 ○グローバル化の推進 ※コロナ影響でイベント不可の場合の代替策等の検討 ★中長期的課題 ・メディカルジャパンの総括・検証・今後の在り方検討 (⇒広域産業振興局の新機軸事業の検討)	○過去実績のデータ分析・検証作業に着手 ○規模縮小の検討 ○ブース内展示、セミナー展開等、内容の見直し・刷新 ○グローバル化促進に向けたプログラム等についてリード社と協議
1	医療機器分野への参入に向けた医療機器相談の実施	○ものづくり企業の医療機器分野参入支援のための相談事業の実施(場所:大阪商工会議所、大阪イノベーションハブ) ・医療機器ビジネスへの参入に関する相談 ・医療機器の企画・開発に関する相談 ・医療機器の薬事申請、業許可に関する相談 ・その他、医療機器に関する各種相談	2,224	○域内企業相談利用の促進	○出張相談やWEB相談などの実施方法の更なる検討
	「グリーン・イノベーション」研究成果企業化促進フォーラムの実施	○「グリーン・イノベーション」研究成果企業化促進フォーラム(1/12) ・特別講演、研究成果発表、ポスターセッション、交流会等	2,043	○マッチング機能の強化 ※コロナ影響でイベント不可の場合の代替策等の検討	○マッチング機会を十分確保できるよう、プログラム構成やフロアの見直し等について検討
	2025関西ショールーム推進プロジェクト	○府県の実証実験情報・実証適地のリスト化・情報発信 ○実証実験を希望する企業への適地紹介等に向けた検討	2,262	◎構成府県市から各市町村へのアプローチ ○実証実験に係る企業ニーズや支援状況の把握 ◎スタートアップ支援の視点を組み込んだ事業展開 ★中長期的課題 ・関西万博までのロードマップの作成 ・求められる規制緩和等の精査・対応策の検討	○市町村説明会、訪問ヒアリング等の実施 ○経営支援機関、専門人材等からの情報収集 ○実証事業推進チーム大阪等、先進事例の共有、研究 ○域内のスタートアップ、関連人材と連携した取り組みの検討、関西において形成予定のスタートアップ拠点都市との連携
2	公設試の連携・情報の共同発信	○公設試ポータルサイトの拡充 ・「かんさいラボサーチ」の構築 ○「産業技術支援フェア in KANSAI」の実施 ○関西文化学術研究都市推進機構等との連携 ○公設試等連携強化検討会の運営	5,418	○新ポータルサイトのPR推進 ○サイトの円滑なランニングに向けたルールづくり、体制整備 ◎ポータルサイトの具体的な目標の設定(アクセス数除く) (広域産業振興にどう直結したかが重要) ○マーケティング・コーディネート機能の充実(経営支援機関等とのネットワーク強化) ※コロナ影響でイベント不可の場合の代替策等の検討	○デザイナーサイト及び構成府県市のメールマガジンやホームページ等の活用による効果的なPRの検討 ○構成府県市の役割等の精査、体制の検討 ○サイトの定性的な目標について、検討会等で協議 ○「産業技術支援フェア in KANSAI」における、経営支援機関との連携イベントの企画・実施⇒効果検証
	関西プラスチックごみゼロ推進事業	○代替プラスチックの開発動向・技術シーズ等情報提供、研究開発支援 ○開発製品等のプロモーション支援 ⇒10/22「SDGs対応技術展2020」【大阪産業創造館(公益財団法人大阪産業局)と共催】	1,918	○オンラインイベント(展示会・セミナー)等の研究 ○本部プラスチック検討会の調査結果の有効活用 ◎スタートアップ支援の視点を組み込んだ事業展開 ★中長期的課題 ・関西万博までのロードマップの作成	○オンライン展示会等に取り組む経営支援機関・業者等へのリサーチ、連携 ○本部プラスチック検討会が実施する調査を受けた事業の検討 ○域内のスタートアップ、関連人材と連携した取り組みの検討、関西において形成予定のスタートアップ拠点都市との連携
3	ものづくりをはじめとする地域魅力の発信	○首都圏での催事への出展等 ・中川政七商店との連携事業「日本橋高島屋S.C.」について調整中 ○「CRAFT14」等の情報発信 ※「CRAFT14」の他、構成府県市から推薦のあった域内の認証制度で選出された商品の周知・広報	3,351	○オンラインイベント(展示会・セミナー)等の研究 ○広域観光局等と連携した関西域内への呼び込み・周遊につながる仕掛けの検討 ○新たな地域資源の発掘	○オンライン展示会等に取り組む経営支援機関、業者等へのリサーチ、連携 ○関西観光本部と周遊ルート構築等、連携企画について協議、検討 ○CRAFT14等、認定制度の再考
	海外産業プロモーションの実施	○海外において、委託事業者を通じて商品展示・販売及びテストマーケティング、現地バイヤー企業等との協賛を行うことにより、域内企業の海外販路開拓を支援する。また、関西が有する産業・技術のPR・プロモーションを行う。 ・実施期間：15日間(設営、撤収期間含む) ・開催場所：広域連合域内の企業のビジネスチャンスが見込める地域 ・出品企業：20社(予定)	3,555	◎BtoBへのシフトにあたっては、チャンネルの工夫が必要 (例：卸売企業へのアプローチ) ○現地ネットワークを有する、海外プロモーション事業者等との連携 ○広域観光局等との連携 ※コロナ影響でイベント不可の場合の代替策等の検討	○BtoBチャンネルの研究(ビジネス再起動に向けた海外販路開拓等) ○海外プロモーション拠点を有する業者等へのヒアリング ○関西観光本部と協議、検討 (トッププロモーション、海外向け関西ガイドブック等)
管理費	人材確保・育成施策検討会の運営	○人材検討会の運営 ・人材に関する企業ニーズ等の情報収集 ・参加メンバーによる交流型の勉強会等の開催 ・人材支援機関、企業等とのネットワークの構築	266	◎企業ニーズを踏まえ、課題解決に直結する施策等の研究、検討 ◎スタートアップ支援は人材に直結。検討が必要。	○構成府県市の企業ニーズ調査、アンケート等の共有 ○経営支援機関等との連携強化(CD等支援人材との情報交換) ○検討会の研究テーマにスタートアップ支援を追加。関西のスタートアップ拠点都市形成の動向を踏まえ、構成府県市の取り組み状況等を精査。
	広報活動の実施	○広域産業振興局や構成府県市の施策の域内外への発信 ①ビジョンリーフレットの更新、ホームページやメールマガジン等による情報発信 ②産業用地情報、産業ファンダ関連情報、産業クラスター情報の更新	1,407	◎認知度向上、ネットワーク拡大に向けた取組みの推進 ◎情報内容、広報媒体等の質の向上 ◎顧客管理データの精査	○サイトのリンク先開拓や関係機関とのメルマガ連携に着手 ○連携機関の事業へのコミットの推進(共催、後援等の促進) ○YouTube等の効果的活用への検討 ○メルマガ登録者の属性分析
	「関西広域産業ビジョン」推進会議の運営	ビジョンに掲げた戦略に基づく取組の評価・検証に対する助言を受けるとともに、ビジョンの推進に係る意見交換を行うため、「関西広域産業ビジョン」推進会議を運営する。	192		
管理費			410		
			計	41,608	

R3年度 事業(案)			
戦略	事業名称	事業内容(案)・ポイント等	コロナ対策
1~3	「メディカル ジャパン」等を活用した関西のポテンシャルの発信・強化	スタートアップエコシステム推進事業の概要決定後に可能な出展手法等について検討	出展する場合は、感染状況や時勢等を勘案したテーマ設定等、事業の在り方について検討等
	スタートアップエコシステム推進事業(仮称)【新規】	調整中	・バーチャルとリアル双方の利点を活かしたエコシステム運営手法の確立
1	医療機器分野への参入に向けた医療機器相談の実施	おおむね前年度どおり	オンライン相談の推進(確認中)
	「グリーン・イノベーション」研究成果企業化促進フォーラムの実施	おおむね前年度どおり	イベント開催にあたってのコロナ対策
	2025関西ショールーム推進プロジェクト	・ポータルサイトの本格稼働 ・スタートアップエコシステム推進事業との連携策の検討	-
2	公設試研究機関の連携・情報発信(広域的プラットフォーム)	・かんさいラボサーチの本格稼働 ・産業技術支援フェアの充実強化 ・経営支援機関との連携事業	イベント開催にあたってのコロナ対策 ・ニューノーマル対応等のテーマ設定
	関西プラスチックごみゼロ推進事業	おおむね前年度どおり (R2年度の調査結果を踏まえた支援策の検討要)	イベント開催にあたってのコロナ対策 ・ニューノーマル対応等のテーマ設定
3	ものづくりをはじめとする地域魅力の発信	バイヤー対象の展示会への出展等の検討	地域魅力プロモーションのオンライン化について検討する ・観光局との連携強化
	海外産業プロモーションの実施	おおむね前年度どおり	・海外プロモーションについては、事前制限等を勘案し、ネットワークや拠点等を有する現地事業者と連携して実施する ・観光局との連携強化
	人材確保・育成施策検討会の運営	おおむね前年度どおり	-
	広報活動の実施	これまでの活動に加えて、セミナー開催等局全体の事業に係る広報活動を実施	企業のICT化の取組み推進策、ウイズコロナ時代の新たなビジネス戦略をテーマとするセミナー開催等、情報発信機能を強化する。
	「関西広域産業ビジョン」推進会議の運営	おおむね前年度どおり	-
	管理費	おおむね前年度どおり	-

令和2年度削減対象予算額・・・(a)	38,930千円
(a)×0.9・・・(b)	35,037千円
令和3年度削減対象外予算額・・・(c)	2,778千円
令和3年度予算要求可能額 (b)+(c)	37,815千円